

## START プログラム募集要項

第6回 ～インドネシアの多様な文化と社会変動～

第7回 ～日本と台湾－植民地支配と親日－～

### 1. START プログラムとは

START（スタート）プログラムの目的は、海外経験の少ない新入生を対象に、海外の大学やその周辺都市を訪問し、日本と異なる文化や環境を体験する機会を提供し、国際交流や留学への関心を高めるきっかけをつくることです。また、START プログラムでは、参加費用の一部を広島大学基金から補助することで学生の経済的負担を減らし、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

### 2. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」（1単位）

平成24年度から、START プログラムは教養教育科目「海外フィールドスタディ」となりました。参加が決まった学生は、自動的に上記科目に履修登録され、成績評価を受けて、単位を習得できます。このプログラムは、広島大学の学生をグローバル人材として育成することを目指しており、以下のグローバルコンピテンシー（能力）を向上します。

#### START プログラムで育成するグローバルコンピテンシー

- (1) コミュニケーション能力（国際的対話能力）
- (2) 自己管理能力
- (3) 成果を出す能力
- (4) 連携とネットワーク
- (5) 個性と文化の尊重

「海外フィールドスタディ」については、My もみじに掲載されているシラバスもご参照ください。

### 3-1. 第6回 START プログラムの概要

- a) プログラム内容： 第6回 START プログラムでは、インドネシアの協定大学の一つであるインドネシア大学(ジャカルタ近郊)を2週間訪問し、現地大学教員による講義やワークショップ、現地学生との交流、カラワン工業団地訪問、1日ホームステイ、ジャカルタ市内でのエクスカーションなどを行います。また、きめ細やかなオリエンテーションとインドネシアを専門とする教員による事前学習・事後学習を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。
- b) 対象学生： 学部1年生 \*日本で初等・中等教育を受けた、海外経験の少ない人を優先
- c) 募集人数： 24名
- d) 渡航・研修先：インドネシア共和国西ジャワ州デポック（ジャカルタ近郊）、インドネシア大学
- e) 実施予定期間： ① 事前研修：2012年6月～2012年8月  
② 現地研修：2012年8月24日（金）～9月8日（土）（15泊16日）  
※ 成田国際空港集合・解散  
③ 事後研修：2012年9月28日（金）
- f) 学生負担費用： 5万円  
※ 参加費用に含まれるもの： 航空運賃、プログラム費、予防接種費用、現地宿泊費、一部の食事代  
※ 参加費用に含まれないもの： 海外旅行保険料（大学指定、約1万円）、パスポート

申請費（5年用¥11,000）、日本国内交通費・宿泊費、お小遣い（食費含む）など

※ 第6回（インドネシア）については、JASSO 留学生交流支援制度（ショートビジット）奨学金 8 万円が支給されますが、渡航費の一部に充当していただきます。

- g) 引率： 広島大学国際センター 中矢礼美 准教授 ほか
- h) 宿泊場所： 主にインドネシア大学ゲストハウスを予定、1泊2日のホームステイあり
- i) 注意事項： 出発までに、A型肝炎の予防接種を2回、大学指定の病院で受けて頂きます（費用は大学が負担）。
- j) その他： 本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

### 3-2. 第6回研修先の紹介： Universitas Indonesia

- a) インドネシア大学 <http://www.ui.ac.id/>  
インドネシア大学(UI)は、インドネシアで最も古い大学の一つで160年以上の歴史があります。医学部、工学部、法学など12の学部で構成されており40,000人以上の学生が学んでいます。海外の45大学と協定を結んでおり、様々な国からの留学生が在学しています。場所は、Depok（デポック）というジャカルタ首都特別州に隣接する西ジャワ州の都市にあります。広大な敷地には、緑豊かな南国の雰囲気と整備された美しい環境が広がっています。
- b) ジャカルタ  
インドネシア大学が隣接する首都ジャカルタは、政治・経済の中心であり、多くの文化活動や観光、買い物、娯楽の機会を提供する大都市です。人口は900万人を超え、中国系、アラブ系、インド系をはじめとする多種多様な民族や文化を持った人々が住んでいます。東南アジア有数の世界都市で、東南アジア諸国連合（ASEAN）の事務局が設置されています。

### 4-1. 第7回 START プログラムの概要

- a) プログラム内容： 第7回 START プログラムでは、台湾の協定大学の一つである国立政治大学を2週間訪問し、現地大学教員による講義、中国語研修、現地学生との交流、日台関係や人権に関わる施設の見学、文化体験、台北市近郊の見学などを行います。また、きめ細やかなオリエンテーションと台湾を専門とする教員による事前学習・事後学習を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。
- b) 対象学生： 学部1年生 \*日本で初等・中等教育を受けた、海外経験の少ない人を優先
- c) 募集人数： 24名
- d) 渡航・研修先： 台湾 台北市ほか、 国立政治大学
- e) 実施期間： ①事前研修：2012年6月～2012年9月  
②現地研修：2012年9月16日（日）～9月29日（土）（13泊14日）  
※ 広島空港集合・解散  
③事後研修：2012年10月2日（火）
- f) 学生負担費用： 5万円  
※参加費用に含まれるもの：航空券、宿泊費、台北—花蓮往復交通費、プログラム費、一部の食事代

※参加費用に含まれないもの：海外旅行保険料（大学指定のもの、約1万円）、パスポート申請費（5年用¥11,000）、日本国内交通費、現地交通費（宿舎—政治大学間移動、台北市内移動）、お小遣い（食費含む）など

- g) 引率： 広島大学社会科学部 西谷元 教授、前田直樹 講師 ほか
- h) 宿泊場所： YMCA ホテル（台北駅から徒歩3分）を予定
- i) その他： 本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

#### 4-2. 第7回研修先の紹介： National Chengchi University

- a) 国立政治大学 <http://www.nccu.edu.tw/>  
国立政治大学（NCCU）は、1927年に創立されており、文学部、理学部、社会科学部、法学部、商学部、外国語文学部、コミュニケーション学部、国際関係学部及び教育学部の9つの学院（学部）、33学系（学科）、14研究センターを備え、また幼稚園から博士課程までを擁する国立大学です。
- b) 台北市  
国立政治大学のある台北市は台湾最大の都市圏である台北都市圏の中核都市であり、アジア屈指の世界都市でもあります。台北市には、近代的な大通りの風景が見られるだけでなく、火山地形として知られている陽明山国家公園や中国文化と芸術の殿堂である「故宮博物院」など多数の観光地があり、モダンと伝統が織り成すコントラストを感じられる都市です。

#### 5. 応募資格（選考基準）

- a) 広島大学に正規生として在籍する学部1年生（所属学部は問わない）
- b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること
- c) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことができること
- d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること
- e) 応募者多数の場合は、日本国内で初等中等教育を受けた、海外経験の少ない者を優先する

#### 6. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

#### 7. 募集から帰国までの予定

2012年	6月5日(火)～	募集開始
	6月6日(水)12:10-12:40	募集説明会開催（総合科学部L棟102教室）
	6月8日(金)18:10-18:40	募集説明会開催（総合科学部K棟210教室）
	6月11日(月)8:30～	応募期間(時間厳守)
	6月13日(水)17:00	☞ 国際交流グループへ申込書を提出
	6月15日(金)17:00以降	書類審査結果発表（Myもみじ個人掲示）
	6月18日(月), 19日(火)	面接審査(☞詳細はp.5)
	6月20日(水)正午まで	面接審査結果発表（Myもみじ個人掲示）

6月22日(金)18:00-20:30	オリエンテーション①【インドネシア・台湾合同】 *参加者顔合わせ, 今後の手続き説明など (学生プラザ1F 西側スペース)
6月26日(火)18:00-19:50	海外渡航リスク管理セミナー (法・経講義棟 255 教室)
7月9日(月)18:00-20:00	事前講義【インドネシア】
7月10日(火)18:00-20:30	オリエンテーション② *事前学習, 班決め【台湾】
7月13日(金)18:00-20:30	オリエンテーション② *事前学習, 班決め【インドネシア】
7月17日(火)18:00-20:30	事前講義【台湾】
7月19日(木)17:00	パスポートコピー提出メ切
8月3日(金)18:00-20:30	オリエンテーション③【インドネシア・台湾合同】 *出発前準備 (学生プラザ1F 西側スペース)
8月24日(金)-9月8日(土)	渡航期間(成田空港集合・解散)【インドネシア】
9月16日(日)-9月29日(土)	渡航期間(広島空港集合・解散)【台湾】
9月28日(金)13:30-16:30	事後研修【インドネシア】
10月2日(火)18:00-20:30	事後研修【台湾】

**\*このプログラムの参加学生は, 上記の行事すべてに参加できることが条件です。**

**\*上記の予定はやむを得ない状況などにより, 予告なく変更されることがありますので, 予めご了承ください。**

## 8. 応募方法

下記の書類をすべて揃えて, **2012年6月11日(月)8:30から6月13日(水)17:00までの間に, 国際交流グループ留学担当(学生プラザ3F)へ提出**して下さい。これ以降の提出は一切受け付けません。なお, 今回は, 第6回インドネシアと第7回台湾の参加者の募集・選考を同時に行います。単願・併願どちらの応募でも可能とし, いずれの場合も第一希望の派遣先を優先に選考を行います。特に単願か併願かによつての優先順位の差異はありません。

**提出書類: 第6回・第7回 START プログラム申込書(全項目記入のこと)**

⇒ 説明会会場または国際交流グループ窓口で受け取るか, もみじの START のページからダウンロードして入手して下さい。

### 参加申込書記入上の注意

- ローマ字氏名は, パスポート所有者はパスポートの記載と同じ綴りで記入して下さい。パスポートを所有していない人は, パスポートを申請する際に使用する綴りと同じものを記入して下さい。
- 写真は上半身脱帽で6カ月以内に撮影したものを, 裏面に氏名を記載してから貼り付けてください。
- 国籍が多重の場合は全てを記載して下さい。
- 電話番号とメールアドレスは, 必ず連絡のつくもの, 毎日確認するものを記入して下さい。
- 保護者または保証人の E-mail アドレスは使用しているものがある場合のみ記入して下さい。
- 日中の連絡先は, 緊急時に使用するものですので, 必ず連絡のつく電話番号を記入して下さい。
- 渡航中の緊急連絡先は, 保護者または保証人の連絡先, 日中の連絡先と異なる場合のみ記入して下さい。
- 健康面などで特別なサポートが必要な場合は, 健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入して下さい。
- やむをえない事情による面接日時の希望等は, 特記事項欄に記入して下さい。

## 9. 選考方法と結果の発表

- a) 書類審査の結果は2012年6月15日(金)17:00以降に「Myもみじ個人掲示」にてご連絡しますので、各自で確認して下さい。万が一、2012年6月18日(月)10:00までに掲示が表示されない場合は、国際交流グループ担当者にご連絡下さい。
- b) 書類審査通過者は、グループ面接を行いますので、必ず出席して下さい。面接は下記の日程中、各グループ30分程度で行います。各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒にご連絡します。この面接に出席できない方は、参加することができませんのでご注意下さい。

待機場所： 学生プラザ4階エレベーターホール

日 時： 2012年6月18日(月)18:00~20:30  
2012年6月19日(火)18:00~20:30 } 1グループ30分程度

面接の結果は2012年6月20日(水)正午までに「Myもみじ個人掲示」にてご連絡します。

- c) 選考に合格した方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。

## 10. その他注意事項

- a) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んで下さい。参加内定後に応募者および保護者より同意・誓約書を提出して頂きます。
- b) 2012年7月19日(木)までにパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。有効なパスポートをお持ちでない方は、余裕を持って申請手続きができるよう、必要書類を準備しておいて下さい。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類や、未成年の場合は申請書に保護者の署名が必要で、特に実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、申請から受領までに通常1週間程度(土日祝を除く)かかり、必ず申請者本人が受け取る必要があります。
- c) 参加者には全てのオリエンテーションとフォローアップへの出席が義務付けられていますので、3-4ページの予定表にある日程を必ず空けておいて下さい。自己都合によりオリエンテーションに欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- d) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡して下さい。
- e) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承下さい。このプログラムに申し込みをした方には、国際交流グループからメールをお送りすることがあります。特に携帯メール受信に制限をかけている場合は、国際交流グループ(kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp)とSTARTプログラム担当(start@hiroshima-u.ac.jp)からのメールを受信できるように、設定しておいて下さい。特に広大のメールを携帯に転送設定している人は注意して下さい。
- f) 参加者には緊急対策として全員、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- g) 第6回インドネシアに参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で、指定された期間に2回、A型肝炎の予防接種を受けて下さい。この予防接種費用は、大学が負担します。

## Q&A

- Q. 英語力（または中国語力）はどのくらい必要ですか？
- A. 英語力（または中国語力）の基準は特にありません。ただし、第6回インドネシアは英語で行う授業がありますし、インドネシア語（第6回）や中国語（第7回）の語学研修もプログラムに含まれています。また、どのプログラムでも現地の人々と英語や現地語で交流したりする機会が多くありますので、英語や渡航先の公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性は求められます。
- Q. 教養教育科目「海外フィールドスタディ」の授業登録をせずに、STARTプログラムに参加することはできますか？
- A. いいえ、できません。
- Q. 少しでも海外渡航経験があると参加できませんか？
- A. いいえ。短期間の修学旅行や家族旅行程度なら参加できる可能性は十分あります。逆に、海外渡航経験が全くない人でも、目標が明確でなければ参加できないこともあります。
- Q. 他の留学プログラムに参加経験があっても申し込みできますか？
- A. 申し込みは出来ませんが、選考の際、海外経験や留学経験のない学生と比べて優先順位は下がります。また、今回のSTARTプログラムに参加した場合、後期に実施されるSTARTプログラム（ベトナム、アメリカを予定）に申し込みは出来ません。選考に落ちた場合には、再度申し込みをすることができます。
- Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？
- A. はい。国籍は問いません。ただし、応募者多数の場合、選考の際に、日本国外での滞在・就学経験がより少ない人を優先します。
- Q. 申込書に記載する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？
- A. はい。海外旅行や留学、家族との移住など海外渡航歴を全て記載して下さい。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載して下さい。
- Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？ショートビジット奨学金はどうなりますか？
- A. 原則、2012年7月2日（月）以降にキャンセルした場合、返金されません。第6回インドネシアの参加者で、ショートビジット奨学金振込み後にキャンセルをした場合は、全学返金していただきます（振込手数料はご負担ください）。
- Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？
- A. キャンセルが出た場合は、2012年7月19日（木）までにご連絡します。

- Q. このプログラムに参加したら、交換留学やHUSAのショートプログラム、その他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？
- A. 国際交流グループが担当する留学プログラムについては、原則として、STARTプログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありませんが、給付奨学金や授業料免除を伴う短期（1学期未満）のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、プログラム担当窓口にお問い合わせください。
- Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？
- A. 個人差もありますしレートにもよりますが、目安として第6回インドネシアは2-4万円程度、第7回台湾は3-4万円程度あればいいでしょう。滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えて下さい。
- Q. 第6回インドネシアに参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院ではダメですか？
- A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。
- その他、東南アジアへの渡航に際してはB型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されています（厚生労働省）。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けて下さい。

<問合せ先>

広島大学教育・国際室 国際交流グループ  
(学生プラザ3F) 担当: 梅村, 小倉

TEL:082-424-4346/4541 FAX:082-424-4545

E-mail: start@hiroshima-u.ac.jp